

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	川路地区屋外広告物整備事業
事業主体 (連絡先)	飯田市 飯田市長 牧野光朗 電話番号 0265-22-4511 内線 2742 (都市・地域計画課)
事業区分	景観保全、景観育成
事業タイプ	ハード事業
総事業費	2,500千円 (うち支援金: 1,666千円)

事業内容

- 川路地区の風景を守ることを目的として同地区を屋外広告物特別規制地域に指定したことを受け、既存不適格となった屋外広告物の早期の撤去、改造促進に取り組んだ。
- 地域が活動の主体となり、住民、屋外広告物の表示者等に対する啓発活動や、早期の撤去、改造の協力依頼を行った。
- 協力の得られた屋外広告物の撤去、改造を行った。



実施前



実施後

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

- 地域と市が連携、協力し取り組んだ。
- 活動の主体となった川路まちづくり委員会が熱意をもって取り組んだことから、地域の景観育成への理解が深まり、早期の撤去、改造に多くの協力が得られた。
- その結果、平成21年度中に、既存不適格広告物が条例施行時から43%減少した。

【目標・ねらい】

- 地域住民の主体性な取り組みによる地域づくりの推進
- 地域の景観育成の目標の実現
- そのため、既存不適格となった屋外広告物の早期の撤去、改造を地域の取り組みとして促進

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

- 22年度も引き続き既存不適格となっている屋外広告物の撤去、改造に取り組む。
- 今後も、地域住民への周知、啓発活動を行うほか、川路地区にふさわしい景観の育成に必要なルールづくりの研究等、地域の景観の育成に市と地域が連携、協力して取り組んでいく。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。